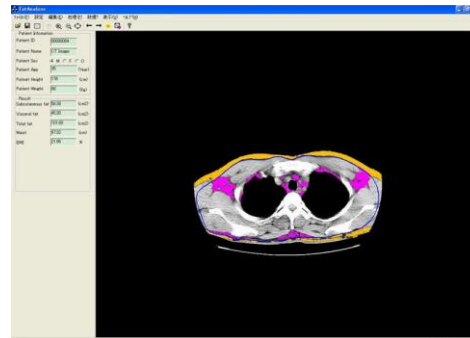


## 脂肪計測ソフト

簡単に正確な内臓脂肪量の計測を実現できます。

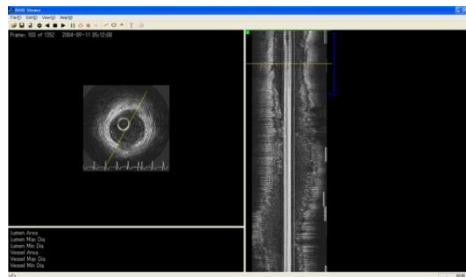
内臓脂肪量の計測方法としては、CT写真を使用する方法が最も一般的です。BS脂肪計測ソフトウェアはCT写真を用いて皮下脂肪領域と内臓脂肪領域の各領域を自動判別して色分け表示して計測を行うものであり、CT装置のフィルム写真もしくはDICOM画像から簡単に計測を行う画期的なソフトウェアです。



## IVUS 画像解析

血管の外形をリアルタイムに抽出、計測を行います。血管内部の大きさや血管の状況を確認できます。

- 中心管削除機能  
血管中心管は測量と観察によくない影響があるので、測量前、中心管を削除する必要があります。赤線は削除管の半径である。
- 血管輪郭分割機能  
血管輪郭を分析し、ポイントで血管輪郭を描く。輪郭によって分割する。
- 自動測量・計算機能  
設定したポイントによって、血管断面積の最大と最小の半径を自動的に測量できる。平均半径と面積も計算できる。分析結果によって、血管の状態を判断できる。



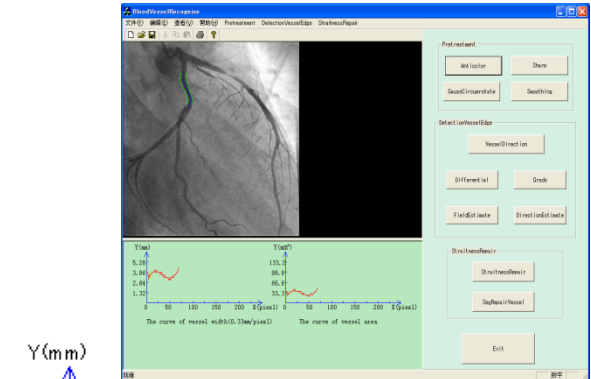
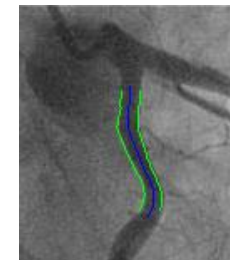
## MedStrong QCA

自動冠動脈造影血管解析

冠動脈造影画像を高速に処理します。マウス操作で起点と終点を指定するだけで2点間の血管セグメントを容易に抽出し、高精度の結果を得ることができます。冠動脈の病変や異常の発見など、心臓関連科医師の診断に非常に役立つソフトウェアです。

特長

- 操作性が良い
- 高速度の処理に対応
- 移植性が高い



主な機能

- 1: 血流方向自動測定  
新手法導入によって血管の血流方向を自動的に測定可能です。
- 2: 辺縁情報測定  
血管方向から辺縁情報を正確に測定することが可能です。
- 3: 血管中心線描画  
測定結果から血管中心線を正確に描画可能です。
- 4: 直径曲線描画  
血管径を自動的に計算して座標軸に表示させると共に、抽出された血管セグメントの直径曲線を描画可能です。
- 5: 血管狭窄部直径測定  
直径曲線から、血管狭窄部の直径を測定可能です。
- 6: 平均直径・狭窄率計算  
抽出された血管セグメントの平均直径を計算します。また、直径と面積によって、血管狭窄部の狭窄率を計算することも可能です。

## Med3D

医療用3次元画像処理ソフト

### マルチスライスCTやMRI・PETのデータから3D画像を作成

#### 1: ノートパソコンでも使用できる簡易性

- 特別なシステムを必要とせず、汎用パソコンで3D画像を作成出来るので低価格で済みます。
- ボリュームレンダリングもクライアント側で出来るので、サーバーに負担をかけません。

#### 2: 臓器・血管・骨格画像の抽出

- オパシティカーブや色調整を設定したテンプレートをクリックするだけで臓器の抽出も可能です。
- 切り抜きツールや抽出ツールも使用できます。
- 部位ごとのコンポーネントを作成し、表示・非表示させる事も出来ます。

#### 3: 簡易画像加工機能を装備

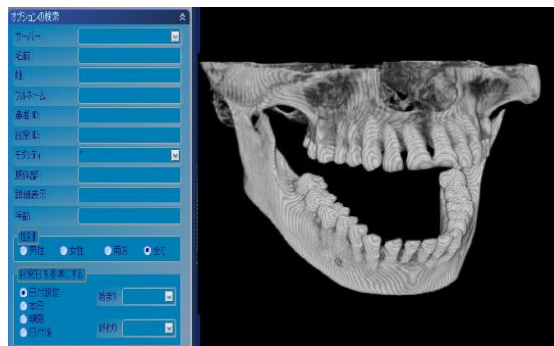
- 腫瘍、強調部分などを示すポイントの貼付ができます。罫線、囲み罫、塗りつぶし罫の記入ができます。
- テキストデータの入力ができます。
- 記入データの色、サイズ、位置の自由な変更ができます。

#### 4: DICOM・CINE(動画)保存も可能

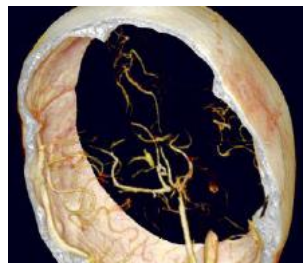
- 3D画像をBMP/JPEG/DICOM保存出来ますので、電子カルテへの貼付、学会発表用のプレゼンテーションソフトへの挿入、ホームページの作成など様々なソフトとの連携をすることができます。
- CINEモードで再生・記録も可能です。

#### 5: 豊富なオプションソフト

- 血管解析ソフト
- ・大動脈など血管を抽出し、石灰化などをマーキングします。

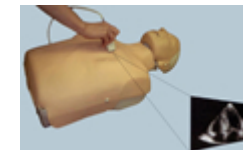


※この画像は歯科用シュミレーションのためにCT撮像したもので、一般的な画像ではありません。



## 経胸壁心エコー教育シュミレータ

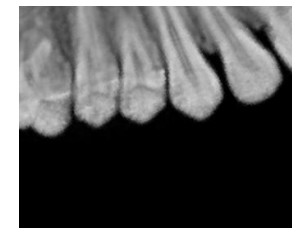
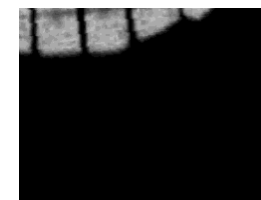
患者の心臓を心エコー装置により画像化すると同じ感覚で胸体モデルより走査訓練ができる全く新しい教育用シュミレータです。心エコー診断装置は心臓疾患の診断に広く使われていますが、医学生及び検査技師には診断技術、技能向上の場が制限されています。



本シュミレータは現場からの声を反映して開発されました。本シュミレータを使用する事で、走査技能、診断能力、異常症例など多岐にわたる学習を効率よく行うことが可能となりました。

## 歯科X線照射画像シュミレータ

医事前に取り込んだ顎部のCT画像からX線シュミレータ機により撮影した歯の画像を作成する。医師やX線技師がX線画像を撮影するときに訓練用として使用するシュミレータソフトウェアです。



株式会社ビットストロング 画像営業部

e-Mail : [imaging@bitstrong.com](mailto:imaging@bitstrong.com)

TEL : 03-5822-5344 FAX : 03-5687-8355

URL : <http://www.bitstrong.com>

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町3-27-1 大洋ビル5階502・503号室